

訂正とお詫び 片山 啓 議員及び峯山 典明 議員の一般質問掲載記事に誤りがありましたので、下記のとおり訂正しお詫び申し上げます。

問 防災の手引の住民への周知の方法は

答 種々の方法を持って周知したい

問 1. 防災マップに旧東文間小学校が記載されているが見直しする考えは。2. 防災の手引の住民への周知の方法は。3. 災害時要支援者名簿の取り扱いと支援の仕方は。4. 町管理の橋梁の耐震化診断と要補修橋梁の数は。5. 台風15号の対応はまずかったのでは。6. 今年度の防災訓練の小中学生の参加は。また防災無線を使って周知するべきでは。

答 1. 一時避難、急遽の避難として残したい。2. 出前講座や意見交換等の方法により周知したい。3. 個人情報保護の観点から同意のない情報は公開出来ないので苦慮している。今後も同意を得るため訪問等の努力を重ね、改善を図る。4. 耐震性を確認し、12橋が措置必要な橋である。5. 職員を待機させた。今後、議会と町と町民が一緒に活動できるよう検討したい。6. 学校が休日のため保護者と一緒

片山 啓 議員

にご参加いただきたい。防災無線は確認する。

問 公共施設の利便性向上策（公民館にエレベーターの設置）について

答 なるべく早く整えたいと考える。

問 小学校の統合について

答 令和5年度に現布川小学校に統合が必要との答申が出ている。来年3月までに方針を決定する。事前にパブリックコメントを実施し、住民の声を聞く。

問 第5次利根町総合振興計画を達成するための程度の予算を考えているか。

答 当初3カ年54億4千万円を予定する。見込額が算出できる事業のみである。

問 若草大橋通行無料化について進捗状況は

答 1市2町で知事に要望書を上げる予定

問 福ちゃん号、大利根交通を含めた町民の移動手段の確保について

答 今後要望や利用状況を踏まえながら必要に応じてダイヤ改正などを行い、利便性の向上を図っていく。

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略について。(1)給食費の助成金を第1子と第2子にも。利根町の子ども子育て支援事業計画では「すべての子育て家庭を支援する」と記載があります。(2)縮小されたランドセル贈呈事業の見直しを。日立市を見習えば全ご家庭に贈呈しても4百万円余る。今までの6分の1の予算でできる。

峯山 典明 議員

(3)児童下校時見守りボランティアの支援は。

(4)町の特色を活かした教育とは

答 (1)子ども子育て支援事業計画は経済的支援に特化したものではない。(2)皆さんに贈呈するのではなく真に必要な方だけに支給する。お金は学校教育、ICTとか色々なものに使う。(3)ベストの支給は検討させていただきたい。下校だけでなく登校時も同じ支援。保険も対応している。(4)1小学校1田んぼ事業、ウェルネス大学が陸上記録会で準備や記録の協力、東京藝大が小中学校の絵画の学習支援、小中学校の連携、学期に一回挨拶運動をしている。